



年の差103歳！5世代家族

築瀬さんご家族(小野地区)

災害からみんなの命を守る

あなたの地域の自主防災活動、**支援**します



災害が起きたときに必要な助けや支援には、「自助」「共助」「公助」の3つがあります。中でも、住民自身が協力して、自分たちの身を守る「共助」が防災の“要”といえます。

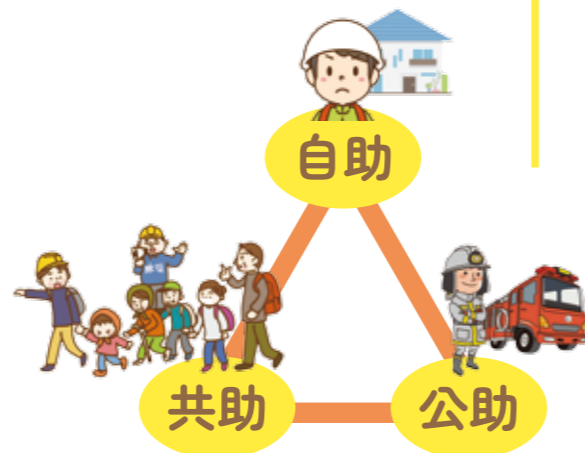
特に大地震のような大規模な災害時には、交通網の寸断、通信手段の混乱、火災の同時多発などで、消防や警察なども、全ての現場に向かうことはできません。

自主防災組織は、非常事態に備え、自分たちで自らの身を守り、隣近所・地域住民が連携・協力して被害を最小限に抑えるための防災活動を行う役割を担います。

市では、自主防災組織の組織化に係る事務支援と組織運営費の助成を行っています。

ステップ ① 自主防災組織をつくろう！

- ▷ 防災セミナー・防災講座などの受講
- ▷ 町内会や自治会、自治組織などを単位として組織化
- ▷ 規約の制定
- ▷ 役員名簿の作成（役割分担、構成）
- ▷ 年間の活動計画の立案



ステップ ② 活動の準備をしましょう！

- ▷ 補助金の交付申請（登録世帯名簿の作成）
- ▷ 地区防災計画の策定



ステップ ③ 組織活動を活性化しよう！

- ▷ 防災訓練の実施
- ▷ 防災講座などの開催
- ▷ 補助金の交付申請



特集 高めよう 地域防災力

自主防災組織とは

地域住民が「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識に基づき自主的に結成する防災組織をいいます。自分たちの住む地域内で住民が協力して防災活動を行います。

7月14日からの記録的な大雨は県内に大きな被害をもたらし、現在もなお復旧活動が行われています。市内では幸いにも大きな被害は確認されませんでした。もはや他人事ではありません。市では、地域防災力の向上を図るため、自主防災組織の設立を推進しており、現在51の自主防災組織が設立され、自主的に防災・減災活動を行う地域が増えてきています。また、防災士が各地域で活動するとともに、湯沢市防災士の会の各種取り組みを通じて地域防災力の向上を図っています。

今回の特集では、自主防災組織の設立および地区防災計画を策定した事例や、湯沢市防災士の会を紹介しながら、地域の防災力について考えます。

市内の自主防災組織数
(令和5年8月現在)

地域	組織数
湯沢	32
稲川	8
雄勝	10
皆瀬	1

9月1日は **防災の日** 9月は **防災月間** です

地区防災計画

「あなたのまち」に災害がおきたら。

みんなで作る、もしものための準備と行動計画

「地区防災計画」とは、住民自らが、自分たちの地域の人命、財産を守るための助け合い（共助）について定める自発的な防災活動計画のことをいいます。

地区防災計画ができるまで

切畑自主防災会では、およそ1年間をかけ地区防災計画を策定しました。地区防災計画を策定した市内の自主防災組織は、これが初めてのケースです。



令和4年 4月 市総合防災班と打ち合わせ

- 6月 第1回「地区防災計画策定協議会(以下、協議会)」
(計画の基本項目を策定および今後の協議会の進め方を確認)
- 8月 第2回 協議会 (避難マニュアルの検討)
- 9月 第3回 協議会 (避難マニュアルの策定)
- 10月 避難訓練
- 12月 第4回 協議会 (避難訓練の成果を踏まえ計画を修正)
- 令和5年 1月 第5回 協議会 (地区防災計画(案)の完成)



住みやすく
なごみのある地域づくりを



切畑自主防災会
さとう はじめ
佐藤 肇 会長

市消防団分団長時代、東日本大震災の被災地を訪れた際、自分たちの住む地域を見直す必要を感じました。昔は隣同士譲り合いが当たり前でしたが、今はどうだろうと考えることがあります。災害が起きてからでは遅い、尊い生命が失われてからでは、元も子もありません。

少しでも地域のためにという思いで令和2年3月に切畑自主防災会を設立しました。その後、令和4年に自主防災部を設立、そして複数回の協議、訓練の実施と振り返りを経て、独自の班編成避難マニュアルを盛り込んだ地区防災計画を作成しました。今年5月には「湯沢市防災士の会」の立会いのもと、土砂災害危険箇所点検と地域の状況を確認しました。

これからも関係機関と連携し、平日頃の訓練により、住みやすくなごみのある地域づくりに励んでまいります。

湯沢市防災士の会 から市民の皆さんへ



湯沢市防災士の会
たかはし ていせい
高橋 禎悦 会長

共助の担い手として

令和3年2月、市内在住の防災士で「湯沢市防災士の会」を設立し、現在は28人の防災士が活動しています。防災士は、「共助の担い手」であり、地域や職場のリーダーとして活躍するため、防災・減災のスキル向上に努め、より一層防災意識の向上を目指すとともに、災害に対する日ごろの備えの大切さを発信してまいります。防災はまちづくりの一つです。ぜひ私たちと一緒に災害に強い安全安心な地域をつくっていきましょう。

防災士とは…社会のさまざまな場で防災力を高めるための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを日本防災士機構が認証した方。



重要水防箇所、土砂災害警戒区域などを視察



上級救命講習



避難所の開設・運営(実技)

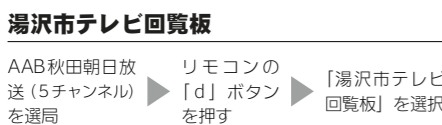
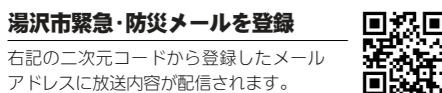
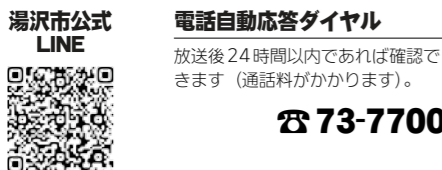
高めよう地域防災力

「災害に強いまちづくり」のためには、住宅、河川、道路などハード面の整備だけでなく、そこに暮らす一人一人が自分たちの住む地域を見直し、防災の意識を高め、一体となり災害対策を進めることが重要です。

地域防災力を高めるための自主防災組織の設立や地区防災計画の策定を通じ、地域コミュニティの維持や活性化が図られ、日々誰もが安全安心に生活できる基盤がつくられます。

市では、防災に関するさまざまな情報を防災行政無線で発信しているほか、市ホームページで今回の内容に関連する情報を公開しています。ご自身にあった方法で情報入手し、いつ起こるか分からない災害に備えて、できることから始めましょう。

防災行政無線 放送内容の確認について



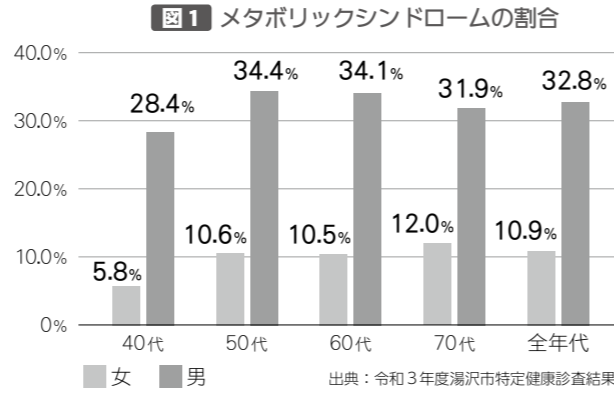
自主防災組織、地区防災計画についての相談、問合せは 総務課総合防災班 ☎55-8250 まで

01 info 年に一度は健診を受けましょう

追加健(検)診実施のお知らせ

特定健康診査は、メタボリックシンドローム^{※1}に着目した健診で、生活習慣病の予防と早期発見のために実施されます。令和3年度の特定健康診査の結果(湯沢市国民健康保険分 **図1**)を見ると、男女比では男性が約3倍高く、予備軍を含めると男性の約半数を占めていると考えられます。年代別では、男性は50代が最も多く、女性は年代が上がるごとに増加傾向にあることがわかります。

※1 内臓肥満(腹囲が男性85cm以上、女性90cm以上)に加え、高血圧や脂質代謝異常、高血糖が組み合わさることで心臓病や脳卒中になりやすい病態。単に腹囲が大ききだけでは、メタボリックシンドロームには該当しない。

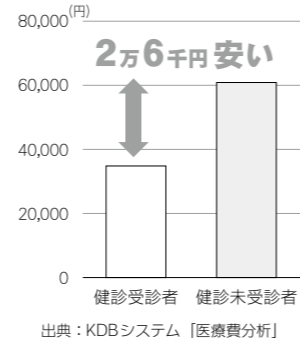


医療費の抑制にも効果があります

健診受診者と健診未受診者の年間医療費を比較すると、受診者の方が約2万6千円安いことがわかりました(**図2**)。これは、病気の早期発見で治療費が抑えられたこと、健診の受診によって健康への意識が高まったものだと考えられます。

忙しいから、体調に変化がないから、と受診を先延ばしにせず、毎年健診を受診し、健康管理に役立てましょう。

図2 年間医療費の比較



追加健(検)診実施のお知らせ

場所	実施日	受付時間
総合体育館	9月28日(木)、29日(金)	午後0時30分～ 3時30分

- 市民健(検)診**
- 内容 特定健康診査・後期高齢者健康診査・一般健康診査・結核検診・肺がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診・肝炎ウイルス検診
 - 持ち物 市民健(検)診受診票(ピンクまたは緑色の用紙)、健康保険証(マイナンバーカード不可)、健(検)診負担金、内履き、外履きを入れる袋

※特定健康診査、後期高齢者健康診査、一般健康診査は12月末まで指定医療機関でも受診できます。

集団健診での市民健診を受診できる今年度最後の機会ですので、忘れずに受診してください。

日時指定の通知が届いた方は、可能な限りその時間にご来場ください。これから健(検)診の申込みを希望する方は下記までご連絡ください。

胃がん検診

地域	場所	実施日	受付時間
皆瀬	皆瀬生涯学習センター	9月4日(月)	午前6時～ 8時30分 ※開始時間が早まる場合があります
雄勝	横堀交流センター	9月5日(火)	
稲川	稲川体育館	9月6日(水)	
湯沢	湯沢生涯学習センター	9月7日(木)、8日(金)、11日(月)、12日(火)	

■持ち物 検診通知書、健康保険証(マイナンバーカード不可)、検診料

お願い 市民健(検)診を申し込まれた方で、医療機関や職場で受診したという方は、下記までご連絡ください。なお、がん検診(大腸・胃)は、右記フォームからも受診状況を報告できます。



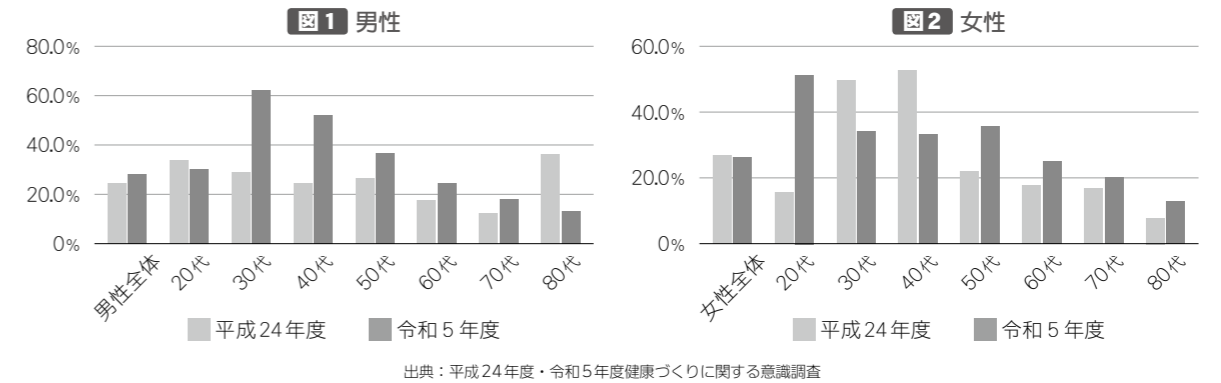
☎ 健康対策課保健推進班 (☎56-8020)

睡眠の質を高めて 健康を手に入れましょう



今年度、市が行った健康づくりに関する意識調査において、睡眠による休養が十分に取れていないと答えた方が、30・40代男性と20代女性の半数以上に上ることと、10年前の調査に比べ倍以上の人数になっていることがわかりました(**図1** **図2**)。

睡眠による休養が十分に取れていないと回答した人の割合



睡眠の問題が長期化すると、生活習慣病やがん、うつ病、認知症など深刻な病気を発症するリスクが高まります。また、近年、睡眠問題が自殺のリスク増大に関連していることが明らかになりました。

質の良い睡眠があってこそ十分な休養を取ることができ、心身の健康につながります。

今年度の自殺予防講演会では、睡眠研究の第一人者として多くの連載や著書を執筆され、NHKの番組にも出演経験があるなど多方面で活躍されている三島和夫先生から「質の良い睡眠のコツ」を分かりやすく教えていただきます。

令和5年度 湯沢市自殺予防講演会

申込不要・参加無料

演題 **睡眠と健康の関わり**
～質の良い睡眠を得るために～

講師 **三島和夫氏**
秋田大学大学院医学系研究科
精神科学講座教授



日時 **10月5日(木) 午後3時～4時30分**

場所 **湯沢グランドホテル**

☎ 健康対策課健康企画班 (☎73-2124)

info 03 テストマーケティングを応援します！ 新事業チャレンジ補助金

新事業活動において、積極的かつ果敢に挑戦する事業に対し、テストマーケティングなどに要する経費の一部を補助します。

新事業活動とは

既存事業とは異なる企業活動で、右記の5つの分類に該当するもの

1. 新商品の開発または新商品の生産
2. 新たなサービスの開発または新たなサービスの提供
3. 商品を生産または販売するための新たな仕組みの導入
4. サービスを提供するための新たな仕組みの導入
5. 技術に関する研究開発とその成果の利用

補助対象 (右記①②を満たすこと)	① 市内で事業を営んでいる方または市内に事務所もしくは事業所を有する法人 ② 中小企業支援団体の伴走支援を受け、新事業活動をすること
補助金額	補助対象経費の2分の1以内 (上限 30万円)
補助対象経費	研究開発費、広告宣伝費、旅費交通費、通信運搬費、外注費、賃借料など ※「旅費交通費」と「外注費」は、総額の2分の1以内の額を上限とします
募集期限	10月6日(金) ※審査会は11月上旬開催予定

申請に当たっては、湯沢市ビジネス支援センター「ゆざわ-Biz」を利用する必要があります(要予約)。詳しくは市ホームページ (<https://www.city-yuzawa.jp/soshiki/45/5086.html>) をご覧になるか下記まで問い合わせください。

問 商工課物産振興班 (☎ 73-2135)



市ホームページ

info 04 家族で取り組もう「家事・育児」お互い様セミナー 参加無料

パートナーとともにやる家事や育児の実現に向け、家庭内のお互い様を考えるセミナーです。家事・育児の役割分担や、家庭内の寄り添いをテーマにした講演やグループワークの他、親子での料理教室を行います。

- 対象 第1回:市内に在住または在勤の夫婦(男性のみも可)
第2回:市内に在住または在勤の父親(夫婦も可)と子

■定員 各回20人

■申込み 各開催日の1週間前までに、右記の二次元コード (<https://form.run/@yuzawashi-jyouseikatuyaku>) から必要事項を入力し、送信してください。



第1回

日時 9月16日(土)/午前10時~正午
場所 湯沢グランドホテル

家事と家族の寄り添いマネジメント
~家族がハッピーになるイクメンの作り方~

講師: 本田 正博 氏 (あきたイクメンネットワーク 代表)
※託児あり

第2回

日時 10月21日(土)/午前10時~午後1時
場所 雄勝文化会館 調理実習室

パパ'sクッキング! 父と子の料理教室
~家族にモテる! カジダンの作り方~

講師: 伊藤 由喜弘 氏 (Kitchen Sawasawa オーナーシェフ)

企画運営: 合同会社トマトクリエイション (地域女性活躍推進事業 業務受託者)

問 まちづくり協働課未来づくり推進班 (☎ 56-8386)

info 02 湯沢市プレミアム付商品券 9月29日(金)から販売開始!

エネルギー・食料品価格などの物価高騰が長期化していることから、市民の皆さんの生活を応援し、市内の消費喚起につなげるため、50%のプレミアムを付けた商品券を販売します。

商品券の購入に必要な「購入引換券」を9月中旬以降に郵送しますので、「引換券」を持参の上、下記販売場所でお買い求めください。

- 発売価格 1セット 10,000円
- 商品券額 1セット当たり 15,000円
(1,000円券×15枚つづり: 地元応援券5枚、全店共通券10枚)
▷ 地元応援券…市内に主たる事務所または本店を有する取扱加盟店でのみ利用できる券
▷ 全店共通券…市内の全ての取扱加盟店で利用できる券
- 販売期間 9月29日(金)~11月30日(木)

- 購入対象 ① 8月1日時点で、市の住民基本台帳に登録されている方
② 8月2日から令和6年1月31日までに転入届または出生届を提出し市民となった方
- 購入限度 購入引換券1枚につき1セット



販売場所	販売時間	販売日
イオンスーパーセンター湯沢店	午前8時~午後10時	店舗営業日
よねや千石大橋店および稲川店	午前9時~午後5時	
湯沢グランドホテル (1階フロント)	午前9時~午後9時	
湯沢ロイヤルホテル (1階フロント)	午前9時30分~午後9時	平日
郵便局 湯沢局、湯沢清水町局、湯沢田町局、湯沢前森局、湯沢弁天局、岩崎局、三関局、羽後山田局、須川局、稲川局、稲庭局、駒形局、横堀局、院内局、秋ノ宮局、皆瀬局	午前9時~午後5時	
北都銀行湯沢市役所出張所	午前8時30分~午後3時	
湯沢市役所売店	午前8時30分~午後5時	

商品券の利用

- ◇利用期間 9月29日(金)~令和6年2月29日(木)
- ◇利用可能店舗 取り扱い加盟登録された市内の小売店、スーパー、飲食店など

※店舗の詳細は、購入引換券に同封する取扱加盟店一覧または商品券協議会ホームページをご確認ください。



市ホームページ



商品券協議会ホームページ

問 商工課 (☎ 55-8186 ☎ 73-2135)

info 08 令和6年度
コミュニティ助成事業を
募集します

(一財)自治総合センターが行っているコミュニティ助成事業への申請を受け付けます。
この助成は、住民が行うコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に役立てる宝くじの社会貢献広報事業です。

区分	対象事業	助成額 (10万円未満切り捨て)	対象団体
一般コミュニティ助成	コミュニティ活動に必要な設備や備品の整備	100万円～250万円	コミュニティ組織 (町内会、地域自治組織など)
コミュニティセンター助成	町内会館の建設もしくは大規模修繕または必要な備品の整備	対象経費の5分の3以内 (上限1,500万円)	
青少年健全育成助成	主として親子で参加するスポーツ・レクリエーション活動や文化・学習活動など	30万円～100万円	

■受付期間 9月22日(金)まで (準備が必要な書類などがありますので、お早めにご連絡ください。)
※詳しくは市ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。



問 まちづくり協働課まちづくり班(☎55-8249)

info 09 令和5年度
湯沢市地域福祉セミナー
～地域共生社会の実現を目指して～

参加無料



山口 麻衣氏

- 日時 10月1日(日)午後2時～4時 (受付開始/午後1時30分)
- 場所 湯沢グランドホテル
- 定員 200人 (先着順・事前申込制)
- 講師 一般社団法人日本ケアラー連盟 理事 やまぐち まい 山口 麻衣氏 (ルーテル学院大学教授)
- 演題 「ヤングケアラーと地域福祉 ～共にケアする地域を目指して～」
- 申込み 9月25日(月)まで下記に電話またはメール (※氏名・住所・電話番号を本文に必ず入力) してください。

問 福祉課地域福祉班(☎73-2122) ✉chiiki-fukushi-gr@city.yuzawa.lg.jp

info 10 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金 申請期限間近

電力・ガス・食料品などの価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得者世帯(住民税非課税世帯など)に対して、1世帯当たり3万円の給付金を支給しています。

右記の支給対象世帯に該当するが、まだ申請されていない方は期限まで手続きをしてください。申請方法など詳細は、下記に問い合わせるか、市ホームページまたは広報ゆざわ8月号をご覧ください。

問 価格高騰重点支援給付金窓口(☎79-6911)

支給対象	申請期限
① 住民税非課税世帯 6月1日時点で市内に住居登録があり、世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税であること(対象世帯には7月に確認書を送付しています。)	10月2日(月)
② 家計急変世帯 申請時点で市内に住居登録があり、1月から12月までに予期せず家計が急変し、①の世帯と同様の事情にあると認められること	12月28日(木)

info 05 メタバース×リアル
「ざわ婚！」

現実空間と仮想空間でのハイブリッド婚活で
本気の出会いを応援します！

- 対象 20歳から39歳までの就労している独身男女
- 定員 男女各35人
- 参加料 無料(体験料など一部自己負担あり)
- 内容 右記二次元コード (<https://konkatsu2023.yuzawa-form.com/>) からご確認ください。
- 申込み 9月20日(水)まで右記二次元コードから必要事項を入力し、送信してください。



企画運営：合同会社Linpeace (結婚応援スキルアップセミナー・婚活イベント開催業務受託者) 問 まちづくり協働課未来づくり推進班(☎56-8386)

info 06 院内銀山異人館企画展
没後150年 門屋養安

明治6(1873)年に院内銀山で没した医師門屋養安の没後150年を記念し、「門屋養安日記」など、ゆかりの資料の展示や講演会を開催します。

- 期間 9月15日(金)～10月31日(火)
※休館日(毎週月曜日※月曜日が祝日の場合、火曜日)を除く
- 時間 午前9時～午後4時30分
- 場所 院内銀山異人館 2階資料展示室
- 入館料 大人320円/中学生以下210円
※団体料金(20人以上)有り
- 主催 湯沢市教育委員会・院内地域づくり協議会

関連イベント 記念講演会	
◇日時	9月21日(木)午後2時～3時30分 ※当日は終日入館無料
◇場所	院内銀山異人館 1階P Rルーム
◇講師	茶谷 十六氏

問 院内銀山異人館(☎52-5143)、生涯学習課文化財保護室(☎55-8193)

info 07 介護予防活動団体交流会
～広げよう、介護予防の輪！～

介護予防サポーターや地域住民有志による、自主的に介護予防活動を行う団体が増えています。市では、こういった「身近な通いの場」の広がりを図るため、介護予防活動を行う団体の交流会を開催しています。

交流会は、和気あいあいとした雰囲気の中でそれぞれの活動内容や楽しく続けるコツなどの情報交換を行うほか、団体間での仲間づくりの機会にもなっています。ぜひご参加ください。

問 長寿福祉課地域包括支援センター(☎78-2311)



- 日時 10月3日(火)午前10時～11時30分
- 場所 市役所本庁舎 2階会議室25・26
- 対象 介護予防活動を行っている団体(体操の会、閉じこもり予防サロンの会など)
- 定員 1団体につき3人程度
- 申込み 9月15日(金)まで、左記へお電話ください。

info 16 フードドライブにご協力ください

あなたができる食料支援、フードロス削減のために

フードドライブとは家庭で余った食べ物を職場や学校などに持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動です。

具体的には以下の受付場所にフードドライブ用の専用BOXを設置し、(一社)フードバンクあきたの食料支援活動に協力しています。

- 受付場所 市役所本庁舎および各総合支所、湯沢市社会福祉協議会
- 受付時間 午前8時30分～午後5時15分(平日)
- 受け付けできる食品
賞味期限が1カ月以上先で、未開封の状態の穀類、調味料、保存食品、お菓子など

☎ 福祉課地域福祉班 (☎ 73-2122)

info 17 湯沢市男女共同参画・市民大学第3回一般教養講座

申込不要・参加無料

「やさしさでつながる人と人」 多様性を知る考えるセミナー

性別や年齢、受けてきた教育や経験、宗教や価値観などは一人一人違います。互いの違いを認め合える「やさしさでつながる地域」を目指しませんか。多様性の意味と重要性を正しく知り、理解するためのセミナーです。

- 日時 9月20日(水)／午前10時～11時15分
- 場所 湯沢勤労青少年ホーム 2階スポーツ室
- 講話 「多様性について知ろう」
- 講師 松倉みほ子氏(結婚相談所maricoco 代表/あきたF・F推進員)
- 対象 市民大学受講者のほかどなたでも参加できます。
- 共催 秋田県南部男女共同参画センター

☎ まちづくり協働課未来づくり推進班 (☎ 56-8386)

info 14 まちづくりワークショップ開催のお知らせ

市では、持続可能なまちづくりを推進する計画を作成しています。防災のことやコンパクトで持続可能なまちづくりのことなどを一緒に考えてみませんか。

- 日時 10月14日(土)／午後1時30分(受付開始/午後1時)
- 場所 市役所本庁舎 2階会議室25・26
- テーマ 『防災について』『持続可能なまちづくりについて』
- 参加資格 市内に在住、在学(高校生以上)または在勤のいずれかに該当する方
- 定員 30人程度
- 申込み 9月19日(火)まで下記にお電話ください。

☎ 都市計画課都市計画班 (☎ 73-2156)

info 15 皆瀬開発総合センターの物品公売

皆瀬開発総合センターで使用していた物品を公売します。

- 日時 9月24日(日)／午前9時～正午
- 場所 皆瀬開発総合センター
- 対象 市内に住民登録のある方または市内に事業所を有する法人(支払時に免許証、保険証、社員証などで確認します。)
- 公売の方法 先着順
- 価格 市が決定した金額
- 支払い方法 現金のみ(当日)
- 物品の引き渡し 公売日当日のみ
- 公売物品 机、いす、書庫など
- 物品の返品 いかなる理由があっても受け付けません。

※物品の概要は、市ホームページでお知らせします。
※日程が変更になる場合があります。市ホームページをご覧ください。

☎ 皆瀬総合支所地域応援班 (☎ 46-2111)

info 11 ゆっくりひとめぐり栗駒山麓周遊スタンプラリー

開催中

3市1村の栗駒山麓に配置したチェックポイント(湯沢市:小安峡温泉総合案内拠点施設、宮城県栗原市:花山温泉温湯山荘、岩手県一関市:須川ビクターセンター、東成瀬村:栗駒山荘)でスタンプラリー専用の応募ハガキに3カ所以上のスタンプを集めて応募すると、抽選で20人に3市1村いずれかの物産品詰め合わせセット(5,000円相当)をプレゼント!詳しくは、市ホームページをご覧ください。

- 実施期間 10月31日(火)まで
- 応募締切 11月15日(水) ※当日消印有効
- 応募方法 チェックポイントなどに設置されているパンフレットのスタンプ欄兼応募ハガキを切り取り、切手を貼って郵送してください。
- 当選発表 プレゼント品の発送をもって代えさせていただきます。



☎ ゆっくりひとめぐり栗駒山麓連絡会議:観光・ジオパーク推進課観光振興班 (☎ 55-8180)

info 13 農耕作業用自動車のナンバー登録はお済みですか?

乗用装置があり、最高速度が時速35km未満の農耕トラクタ、スプレイヤー、コンバイン、田植機および国土交通大臣の指定する農耕作業用自動車は、小型特殊自動車に該当し、軽自動車税種別割の課税対象です。該当する車両を取得した方、現にナンバープレートが付いていない車両を所有している方は、公道の走行の有無にかかわらず、ナンバー登録(申告)をお願いします。

※最高速度が時速35km以上の農耕作業用自動車は、大型特殊自動車に該当し、その車両を事業で使用している場合には、固定資産税(償却資産)の申告が必要です。

- 申告に必要なもの
▷本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカードなど)
▷車名(メーカー名)、型式、車台番号、型式認定番号、排気量または定格出力がわかるもの
- 申告場所
税務課市民税班または各総合支所地域応援班

☎ 税務課市民税班 (☎ 55-8094)

info 12 令和5年住宅・土地統計調査の実施について

10月1日を調査日とする「令和5年住宅・土地統計調査」を実施します。

この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約340万世帯のかたがたを対象とした大規模な調査です。

調査をお願いする世帯(無作為抽出)には、9月下旬から調査員が調査書類の配布に伺いますので、インターネット回答のほか、紙の調査票を郵送または調査員に提出する方法により回答をお願いします。なお、この調査では、便利なインターネット回答をおすすめしています。スマートフォン・タブレット端末にも対応していますので、ぜひご利用ください。



☎ 情報政策課元気・魅力発信班 (☎ 56-8387)

info
20

「就農・営農」相談ください!

就農・営農に関する主な補助制度は次のとおりです。
農林課農業振興班までお気軽にご相談ください。

フロンティア農業者育成事業補助金	
対象	県の定めた施設で研修を受ける方 (就農予定時まで原則 50 歳未満)
研修先および補助額	県農業試験場/月額 10 万円 県果樹試験場/月額 7 万 5 千円
研修期間	令和 6 年 4 月から 2 年間
※令和 6 年度研修の申込みを希望する方は、9 月末までにご相談ください。 ※国の就農準備資金を活用できる場合があります。	

ミドル就農者経営確立支援事業給付金	
対象	50 歳以上 60 歳未満で独立・自営就農する方
給付額	1 年につき最大 120 万円
交付期間	最長 3 年間 (経営開始後 3 年度目分まで)
※令和 6 年度事業の活用を希望する方は、9 月末までにご相談ください。 ※給付決定後の就農状況が要件を満たしていないときは、給付の中止または返還を求め場合があります。	

夢ある園芸産地創造事業 (園芸産地育成事業)*	
事業概要	戦略作物の作柄の安定、生産性を向上させるために必要な農業設備や各種機械導入などに要する費用の一部を助成します。
補助対象経費	ハウスや暖房機などの農業設備、管理機や防除機などの農業機械、野菜や果樹などの新改植
対象	認定農業者、認定就農者など
補助率	事業費 (税抜) の 2 分の 1 以内 (千円未満切り捨て) ※事業費の上限あり
事業要件	事業実施後の販売額が、県補助金額の 1.1 倍以上増加すること (認定就農者は 2 分の 1 以上)。

新規就農者育成総合対策 (経営発展支援事業)	
対象	令和 6 年度に新たに農業経営を開始する認定新規就農者 (49 歳以下で独立・自営就農する方)
対象経費	機械、施設、家畜導入、果樹の新植・改植、機械などのリース料など
支援額	補助対象事業費上限 1,000 万円 (経営開始資金の交付対象者は、補助対象事業費上限 500 万円)
補助率	県支援額の 2 倍を国が支援 (国 2 分の 1、県 4 分の 1、本人 4 分の 1)
※令和 6 年度事業の活用を希望する場合は、9 月末までにご相談ください。	

新規就農者育成総合対策 (経営開始資金)	
対象	認定新規就農者 (49 歳以下で独立・自営就農する方)
交付金額	1 年につき最大 150 万円
交付期間	最長 3 年間 (経営開始後 3 年度目分まで)
※令和 6 年度事業の活用を希望する方は、9 月末までにご相談ください。 ※給付決定後の就農状況が要件を満たしていないときは、給付の中止または返還を求め場合があります。	

6 次産業化施設整備支援事業*	
事業概要	農産物などの加工・流通・販売などの取組みに必要な施設や機械導入などに要する費用の一部を助成します。
補助対象経費	処理・加工・冷蔵・貯蔵・包装などの機械、建物の整備
対象	認定農業者または農業者が組織する団体、農商工等連携事業計画認定事業者など
補助率	事業費 (税抜) の 2 分の 1 以内 (千円未満切り捨て) ※補助額の上限あり
事業要件	事業実施後の販売額が補助金額の 1.2 倍以上増加すること。

*「夢ある園芸産地創造事業」「6 次産業化施設整備支援事業」を令和 6 年度事業で活用を希望する場合は、**9 月中旬までに見積書などを提出することが必要**です。

各事業の詳細な要件などは、下記まで問い合わせください。

問 農林課農業振興班 (☎ 72-0631)

- ▷歩行者も交通ルールを守り、反射材を活用しましょう。
- ▷横断歩道は歩行者優先です。
- ▷夕暮れ時は車両のライトを早めに点灯しましょう。
- ▷飲酒運転やあおり運転は絶対にやめましょう。
- ▷自転車に乗る際は、ヘルメットを着用しましょう。

9月30日は“交通事故死ゼロを目指す日”です
みんなで交通ルールを守って事故ゼロを実現しましょう!

問 環境共生課市民生活窓口班 (☎ 73-2115)

info
21

秋の全国交通安全運動 (9月21日~30日)

子どもや高齢者の交通事故を防ぐため、地域ぐるみで取り組みましょう。



“秋田の道路は歩行者ファースト”



須田 さくら (7月21日着任)

出身地：由利本荘市

活動内容

秋田湯沢湯乃華芸妓に所属し、湯沢における新たな舞妓・芸妓文化の創出および舞妓としての成長過程や湯沢の魅力を SNS などで発信します。

須田隊員からひとこと

湯沢の皆さんは優しく温かく迎え入れてくれ、自然が多くまちもきれいです。これからもっと湯沢の事を知り、魅力を発信して多くの方に興味をもって湯沢へ来ていただけるよう頑張ります。

問 情報政策課元気・魅力発信班 (☎ 56-8387)



平川 大悟 (8月1日着任)

出身地：大阪府大阪市

活動内容

F M ゆーとぴあに勤務し、社員としてラジオパーソナリティなどに従事しながら、SNS などで湯沢の魅力を発信します。

平川隊員からひとこと

湯沢は雪深く豊富な観光資源を持っているというイメージです。県外出身者としての視点から、ラジオと SNS で市の魅力を発信しつつ、湯沢の若者の声を大切に、若者の人口流出の現状や課題について向き合えるラジオ番組作りを目指します。

info
18

地域おこし協力隊員が着任しました

info
19

認知症と成年後見制度について知ろう

世界アルツハイマー月間

9月21日は「世界アルツハイマーデー」、9月は「世界アルツハイマー月間」です



昨年度の展示の様子 (市役所本庁舎)

認知症に関する相談窓口を知っていますか?

認知症は早期発見・早期治療が重要です。物忘れが多くなったなど日常生活で心配なことがありましたら、右記までご相談ください。

◇高齢者に関する総合相談窓口

- ▶湯沢市地域包括支援センター 佐竹町 1 番 1 号 ☎ 78-2311
- ▶湯沢市稲川・皆瀬地域包括支援センター 川連町字平城下 14 番地 3 ☎ 56-6580

◇在宅介護支援センター

- ▶湯沢ゆうあい在宅介護支援センター 古館町 4 番 5 号 ☎ 73-8696
- ▶雄勝在宅介護支援センター 小野字大沢田 221 番地 ☎ 52-5210
- ▶皆瀬在宅介護支援センター 皆瀬字小野 188 番地 1 ☎ 58-4004

問 湯沢市地域包括支援センター (☎ 78-2311)

湯沢のスポーツ情報

小・中学校の体育施設を開放します

市では、市内小・中学校の体育施設を前期（4月～9月）と後期（10月～3月）に分けて夜間開放しています。

令和5年度後期の利用希望団体を次のとおり募集します。

利用するには申込みが必要です。なお、希望日が集中した場合は、各団体と調整の上、利用決定しますので、希望に沿えない場合があります。

- 開放期間 …… 10月1日(日)～3月17日(日)／午後7時～9時30分
※学校によって利用期間・時間が異なります。詳細は問い合わせください。
- 開放施設 …… 次の学校の体育館および雄勝中学校の武道館・グラウンド
【中学校】湯沢北、山田、雄勝、皆瀬 【小学校】湯沢東、湯沢西、山田、稲川、雄勝、皆瀬
- 利用対象 …… 継続的に体育施設を利用する次のいずれかの団体
①市内に在住または在勤している原則として10人以上の方で構成されたスポーツ・レクリエーション団体
②湯沢市スポーツ少年団本部に登録されている単位スポーツ少年団
- 申込先 …… 生涯学習課スポーツ振興班、稲川・雄勝・皆瀬生涯学習センター
- 申込み …… 9月11日(月)まで、申込書(市ホームページからダウンロードできるほか申込先に備え付けています)を提出してください。

問 生涯学習課スポーツ振興班 (☎ 55-8286)

Yuzawa's Sports Information



※市のホームページにもスポーツ情報を掲載しています。
「トップページ→市政→教育→スポーツ」



9月 図書館だより

雄勝図書館からの図書案内

日本で会えるペンギン全12種 パーフェクトBOOK 木村 悦子

世界に18種類いるペンギンのうち、日本で会える全12種類を、パーツ図鑑、おもしろショットなどの写真で紹介。これでペンギンがもっと好きになる！



湯沢図書館は、9月11日(月)から19日(火)まで「特別図書整理期間」のため休館します

特別図書整理期間には、全ての蔵書のバーコードを機械で読み込み総点検します。このため期間中は、入館や本・雑誌・新聞などの貸し出し、閲覧はできません。休館期間が長く、利用者の皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

ここで紹介した図書は一部です。新着図書情報は、市ホームページでもご覧いただけます。

- 湯 ▷ 湯沢図書館 (☎ 73-3040)
- 雄 ▷ 雄勝図書館 (☎ 52-5387)
- 稲 ▷ 稲川カルチャーセンター (☎ 78-5557)
- 皆 ▷ 皆瀬生涯学習センター (☎ 46-2033)

湯	1日(金)、11日(月)～19日(火)、23日(土)
雄	毎週月曜日、19日(火)、23日(土)
稲	休館日はありません
皆	毎週土・日曜日、祝日

湯	旅は人生を変える	ダニエル・ホートン
湯	バルト三国のキッチンから	佐々木 敬子
湯	愛子天皇論	小林 よしのり
湯	発達障害の人が「働きやすさ」を手に入れる本	土野 陵
湯	おしゃべりから始める私たちのジェンダー入門	清田 隆之
雄	世界の絶景温泉	鈴木 浩大
雄	一品入魂ごはん	橋本 彩
稲	投身	白石 一文
皆	きみとこの世界をぬけだして	雨

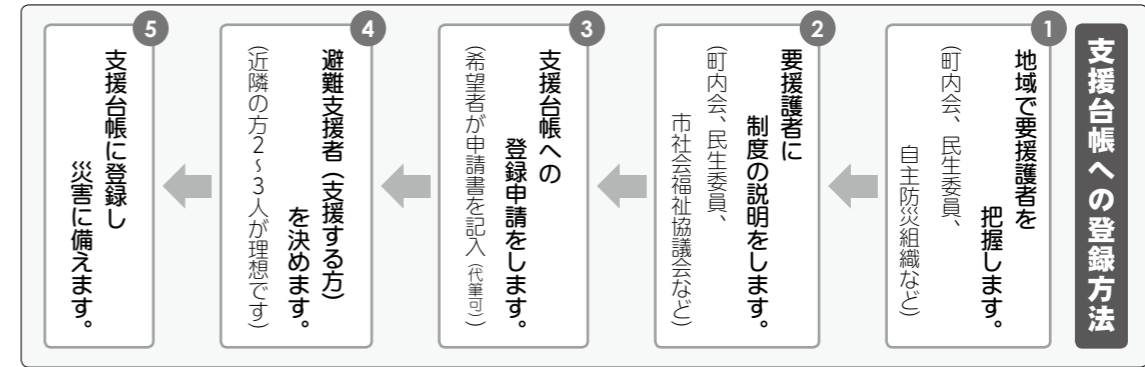
湯	小学生の絵画 とっておきレッスン	ミノカリオウスケ
湯	動画で差がつく！小学生の野球 最強のポイント55	大前 益規
湯	危険生物工事車両	いとう みちろう
湯	にじいろフェアリーしずくちゃん①～⑦	友永 コリエ
湯	つきのこうえん	竹下 文子
雄	ほげちゃんとおぼけ	やぎ たみこ
雄	どんなイチゴも、みんなかわいい	葦原 かも
稲	かげふみ	朽木 祥
皆	てっかくん	さとう めぐみ

在宅者で災害情報を入手しにくい方、速やかに避難することが難しい方など、災害時に何らかの支援が必要となる方を対象とした支援体制です。支援を希望される方が、自身の避難を支援してくれる方、緊急時連絡先などを支援台帳に登録します。3月末現在の登録者数は491人です。この情報は警察・消防などの関係機関などと共有し、災害時の迅速な対応に備えるとともに、普段からの見守り活動や防災訓練などで活用されます。

市では、「災害対策基本法」に基づき、本プランの作成を進めています。

◆町内会など支援者の方へ
年1回以上支援台帳の見直し（台帳の加除や内容の更新）を行います。最新の内容となるようにご協力をお願いします。

なお、今年度から災害危険度が高い地域や登録者が少ない地域などにお住まいの避難行動要支援者（高齢者、障がい者など避難に時間を要する方や支援が必要な方）のプランを重点的に作成することとしています。



info 22

災害時要援護者避難支援プラン あなたの身近に災害時要援護者はいませんか？

災害時要援護者避難支援プランとは

info 23 稲刈り後の稲わらやもみ殻の適正処理について

稲刈り後の稲わらやもみ殻の適正処理について

問 農林課農政班 (☎ 73-2133)

台風や爆弾低気圧などの影響により、稲わらやもみ殻が田や用排水路、道路などへ流出、散乱するなどの恐れがありますので、適正な圃場(ほ場)の管理をお願いします。

また、稲刈り後の稲わらやもみ殻は、田んぼや畑にすき込んで土づくりに有効活用するなど、人と環境に優しい農業を目指しましょう。

info 24 たい肥を販売しています

湯沢市循環型農業推進センターでは、家畜ふんを処理した「エコたい肥」を販売しています。

- ▷ 購入量が多い場合は予約をしてお買い求めください。
- ▷ 希望する日時に配達できない場合があります。
- ▷ 狭い道や圃場(ほ場)への配達は事故防止のためお断りする場合があります。
- ▷ 小袋は売り切れたため、当面の間販売を休止します(再開する際は市ホームページなどでお知らせします)。

注意事項

価格表	販売単位	料金(店頭お渡し)
	2トン車1台	4,700円
	軽トラック1台	2,600円

※配達料金は別途700円

令和5年度に限り、農作物を出荷する市内の農家、法人などに、1ha当たり2トン車1台分または軽トラック1台分のたい肥を上記の半額(購入回数制限なし)で販売します。

詳細は、湯沢市循環型農業推進センター(酒蔭字谷地111番地、☎ 79-2607) / 営業時間: 平日の午前8時30分～午後5時)まで問い合わせください。

問 農林課農政班 (☎ 73-2133)

市民カレンダー

9

September 2023



特定健康診査などの各種検診について

健康対策課 (☎73-2124)

子乳 子宮頸がん・乳がん検診
受付時間 12:30～13:00
※会場はすべて雄勝中央病院です。
対象地域ごとに受診してください。

追加健(検)診

特高 特定健康診査および
後期高齢者健康診査
受付時間 12:30～15:30

胃 胃がん検診
受付時間 6:00～8:30
※追加健(検)診について、詳しくは本紙7ページ
をご覧ください。

日 SUNDAY	月 MONDAY	火 TUESDAY
<p>市税は納期限内に納めましょう</p> <p>※納期限までに納付がない場合は、納期限後20日以内に督促状を発送します。納め忘れのない口座振替をお勧めします。詳しくは右記へ問い合わせください。</p> <p>10月2日(月)が納期限の市税は次のとおりです。</p> <p>国民健康保険税 第3期</p> <p>税務課納税班 (☎73-2118)</p>	<p>10月2日(月)が納期限の市税は次のとおりです。</p> <p>国民健康保険税 第3期</p> <p>税務課納税班 (☎73-2118)</p>	<p>弁護士無料法律相談</p> <p>■時間 午後1時～(1回30分間) ■場所 文化交流センター ■申込み 開催日の午前中まで、下記へ</p> <p>環境共生課市民生活窓口班 (☎73-2115)</p>
<p>3</p> <p>朝市</p> <p>おはなしボランティア「おはなしはあと」によるおはなし会 雄勝図書館 児童コーナー 10:30～</p>	<p>4</p> <p>胃 皆瀬生涯学習センター</p>	<p>5</p> <p>胃 横堀交流センター</p>
<p>10</p> <p>◇マイナンバーカード特設窓口開設日(市役所本庁舎 1階市民ロビー) 詳しくは本紙24ページをご覧ください。</p>	<p>11</p> <p>胃 湯沢生涯学習センター</p>	<p>12</p> <p>胃 湯沢生涯学習センター</p>
<p>17</p> <p>朝市</p>	<p>18</p> <p>佐藤歯科医院 ☎73-2720</p>	<p>19</p>
<p>24</p> <p>◇マイナンバーカード特設窓口開設日(市役所本庁舎 1階市民ロビー) 詳しくは本紙24ページをご覧ください。</p>	<p>25</p>	<p>26</p>

献血

日	場所	時間
1㊟	雄勝中央病院	13:30～16:00

健康対策課健康企画班 (☎73-2124)

おはなし会・読み聞かせなど

湯沢図書館 (☎73-3040)
雄勝図書館 (☎52-5387)
稲川カルチャーセンター (☎78-5557)
皆瀬生涯学習センター (☎46-2033)

月イチ♪コンサート

詳しくは、本紙20ページ「音楽のまち“ゆざわ”」をご覧ください。

体組成測定会

■時間 午前9時30分～11時30分
■場所 市役所本庁舎 1階市民ロビー
※測定は裸足で行います。
健康対策課保健推進班 (☎56-8020)

日	健診など	場所	受付時間	対象
5㊟	7カ月児健診	湯沢文化会館3階	13:00～13:30	令和5年1月生まれのお子さん
6㊟	1歳児歯科講話	市役所本庁舎2階会議室25・26	9:15～9:30 10:00～10:15	令和4年7・8月生まれのお子さん 令和4年9・10月生まれのお子さん
7㊟	4カ月児健診	湯沢文化会館3階	13:00～13:30	令和5年5月生まれのお子さん
13㊟	離乳食教室(初期) ※前日まで要予約	雄勝文化会館(オービオン)	13:10～13:25	生後3～6カ月までの乳児の養育者
14㊟	個別相談会 ※前日まで要予約	市役所本庁舎2階会議室25・26	9:30～15:00	就学前までのお子さんの養育者
15㊟	母乳育児応援講座 ※要予約	文化交流センター	10:00～10:10	妊娠中の方、生後6カ月位までのお子さんのお母さん
20㊟	オンライン子育て相談 ※3日前まで要予約	—	10:00～15:00	妊娠中・子育て中の方
26㊟	1歳6カ月児健診	湯沢文化会館3階	13:00～13:30	令和4年2月生まれのお子さん
28㊟	3歳児健康診査	湯沢文化会館3階	13:00～13:30	令和2年3月生まれのお子さん

すこやか広場 ゆざわ市民DAY

市内在住の未就学児とご家族が「子育て支援総合センターすこやか」を利用できます(午前8時30分～午後5時)。

子育て支援総合センターすこやか (☎72-3501)

広報掲載の写真をプレゼント!

▶広報に掲載された写真(平成29年5月号～)を「本人または家族」にプレゼントします。
▶電子データのプレゼントですので、メールで[koho@city.yuzawa.lg.jp]宛に「申請者氏名・住所・希望写真(例:4月号4ページ右上の湯沢太郎の写真)・ご関係」を記入の上、申し込みください。

まめでにっこり会

日	場所	時間
6㊟	稲川農村環境改善センター	13:30～15:00
14㊟	湯沢勤労青少年ホーム	
20㊟	稲川農村環境改善センター	
28㊟	湯沢勤労青少年ホーム	

※年間予定表は会場配布しています。
※中止する場合がありますので、下記まで問い合わせください。

湯沢市地域包括支援センター (☎78-2311)

水 WEDNESDAY	木 THURSDAY	金 FRIDAY	土 SATURDAY
<p>司法書士無料法律相談</p> <p>■時間 午後3時～(1回30分間) ■場所 市役所本庁舎 2階会議室22 ■申込み 9月20日(木)まで、下記へ</p> <p>環境共生課市民生活窓口班 (☎73-2115)</p>	<p>祝祭日救急歯科当番医</p> <p>■受付時間 午前9時～正午 ◎当番医は変更になることがありますので、電話で確認してから受診してください ◎問い合わせはカレンダー記載の各病院へ</p>	<p>1</p> <p>子乳 雄勝地域</p>	<p>2</p>
<p>6</p> <p>胃 稲川体育館 子乳 雄勝地域</p>	<p>7</p> <p>胃 湯沢生涯学習センター</p>	<p>8</p> <p>胃 湯沢生涯学習センター 子乳 皆瀬地域</p> <p>赤ちゃん向けおはなし会「うさちゃんひろば」 湯沢図書館 児童室 10:30～10:50</p>	<p>9</p>
<p>13</p> <p>子乳 皆瀬地域</p>	<p>14</p>	<p>15</p> <p>子乳 皆瀬地域</p>	<p>16</p> <p>おはなしの会「ひまわり」によるおはなし会 稲川カルチャーセンター 10:00～11:00</p>
<p>20</p> <p>子乳 皆瀬地域</p>	<p>21</p>	<p>22</p> <p>子乳 湯沢地域</p>	<p>23</p> <p>姉崎歯科医院 ☎52-2330</p>
<p>27</p> <p>子乳 湯沢地域</p>	<p>28</p> <p>特高 総合体育館</p>	<p>29</p> <p>特高 総合体育館 子乳 湯沢地域</p>	<p>30</p> <p>おはなしボランティア「みんなの森」によるおはなし会 湯沢図書館 児童室 10:30～</p>

子育て支援イベント

日	内容	時間	場所
5㊟	おはなし会	10:30～11:00	C
	すくすく成長記録日	8:30～17:00	A
7㊟	すくすく成長記録日	9:00～16:00	B
	栄養士さんのお話	10:00～11:00	D
8㊟	すくすく成長記録日	8:30～17:00	A
9㊟	すくすく成長記録日	8:30～17:00	A
12㊟	クッキング「フルーツポンチ」 ※予約制	10:00～11:00	B
15㊟	親子タイム「敬老の日のフォトフレーム製作」と読み聞かせ チャレンジタイム「お店屋さんごっこ」 ※予約制	9:00～16:00	A
19㊟	ママのリフレッシュ講座「フラダンス体験」 ※予約制 託児あり	10:30～11:10	A
20㊟	げんきっこクラブ「運動会」 ※定員20組 予約制	10:00～11:00	E
	誕生会	10:00～11:00	B
21㊟	こあらちゃんタイム ※定員8組 予約制	10:30～11:00	A
	すくすく成長記録日	10:00～15:00	C
26㊟	わくわくタイム ※予約制	10:00～11:30	C
28㊟	ママと天使の交流会 ※定員15組 予約制	10:00～11:00	E
	誕生会 ※予約制	10:00～11:30	C

- A 子育て支援総合センターすこやか (☎72-3501)
- B 稲川子育て支援センター (☎42-5222)
- C おがち子育て支援センター (☎52-5610)
- D 皆瀬子育て支援センター (☎46-2446)
- E 三関地区センター(問い合わせはAまで)
- F 文化交流センター(問い合わせはAまで)

こころの健康相談会

～臨床心理士による心の健康に関する相談会～

■時間 午前11時、午後1時、2時、3時
■場所 市役所本庁舎 2階会議室23・24
■申込み 開催日の前日まで、下記へ(土日、祝日を除く)
健康対策課健康企画班 (☎73-2124)

ほっとサロン

～市民ボランティア「つながる手の会」による傾聴サロン～

日	場所	時間
6㊟	湯沢勤労青少年ホーム(1階娯楽室) 市役所稲川庁舎(1階)	13:00～15:00
12㊟	市役所皆瀬庁舎(1階会議室)	
13㊟	雄勝文化会館	
20㊟	湯沢勤労青少年ホーム(1階娯楽室)	

健康対策課健康企画班 (☎73-2124)

朝市 ゆざわ新鮮朝市

旬の食材をさがしに出かけよう!

季節の旬の食材や農産物、日用雑貨品が勢ぞろい! 出店者も募集中です。

■時間 午前5時30分～9時
■場所 中央公園入口広場
ゆざわ新鮮朝市実行委員会事務局(観光・ジオパーク推進課観光振興班内 ☎55-8180)

5歳児教育相談会

■対象 8月・9月生まれの5歳児
■時間 午前8時45分～正午
■場所 湯沢文化会館3階
学校教育課指導班 (☎73-2162)

戸籍などの証明書交付受付時間の延長

■時間 午後7時まで
■場所 市役所本庁舎市民課
市民課住民班 (☎73-2116)

年金相談 年金出張相談(要予約)

■時間 午前10時～正午、午後1時～3時
■場所 湯沢商工会議所
■予約先 大曲年金事務所(☎0187-63-2296)
市民課国保年金班 (☎55-8164)

市民の皆さんが納めた税金をはじめとする、貴重な収入の使いみちはどのように決まるのでしょうか。

市では、①市民のニーズ ②団体からの意見・要望 ③国や県の動向 ④既存事業の見直しなど、さまざまな要素を基に協議を重ね、予算を編成しています。

暮らしやすく持続可能なまちづくりのためには、将来を見据え、安定した財政を保つことが大切です。1年間の予算である「当初予算」が決定されるまでのスケジュールを見てみましょう。

市の予算は どうやって決まる？

info
25

問 財政課財政班 (☎ 73-2114)

9月	政策調整会議	どの事業に重点を置くかなど、次年度の方向性を決定します。
10月	予算編成方針の策定 ～当初予算編成開始	予算編成方針は、次年度の主要施策などを示します。方針を基に市民のニーズや課題に対応した事業を実施するため、また、行政サービスを維持・向上させるために必要な予算を各課が要求します。
11月	部課内協議 予算要求書作成	部課内で協議し要求内容を確定させます(予算要求書の作成)。より良い行政サービスを効率的かつ効果的に提供するため、施策の優先順位や予算の配分を検討します。
12月	予算要求書提出 副市長査定	各課が提出した予算要求書の内容を、副市長が査定します。
1月	市長査定 予算案完成	これまでの協議内容などを踏まえ、市長が総合的に判断し、当初予算案を作成します。
2月	予算案の提出	当初予算案を市議会に提出します。
3月	審議 議決	市議会の3月定例会で予算案が審議されます。市民の声が反映されているかなど、さまざまな形で内容がチェックされます。可決されると、当初予算が決定します。
4月	新年度スタート	当初予算に基づき、事業を実施します。

info 26 9月10日は「下水道の日」です

2023年度推進標語 “下水道 みえないところで ファインプレー”



自然と生活環境を守る下水道に早期接続を

下水道は私たちの生活で生じた汚れた水をきれいにし、川などに戻すことで自然を助け、動物や植物にやさしい水環境を作り出しています。

市の下水道接続率は令和4年度末で78.8%です。県内25市町村の平均を下回り、自然と生活環境を守るためにも早期の接続が望まれています。

下水道は、普段の生活では見えませんが、安全で快適

な生活を確保するとともに自然を守る重要な役割を担っています。

9月10日は、台所で、トイレで、お風呂で、水の大切さとその水が流れていく先について考えてみませんか。

※下水道接続率…下水道が整備された区域の中で、実際に下水道に接続している家庭+合併浄化槽で水洗化している家庭の割合

問 上下水道課下水道班 (☎ 73-2166)



暑い夏にジオパークを体感!

ゆざわジオパークカレッジ

先月は杏林大学の学生が、9月4日(月)～7日(木)の間には東洋大学の学生がゆざわを訪れます。

地域観光や経営などを学ぶ大学生が4日間ゆざわの各地を回り、若者の目線から地域の価値を見だし、ゆざわジオパークのツーリズムを実施・検証します。

最終日にはワークショップを行い、学生たちから出されたさまざまなアイデアをゆざわの魅力発信に生かします。

学生たちを見かけた際は、お気軽にお声がけください。



問い合わせ

湯沢市ジオパーク推進協議会
(観光・ジオパーク推進課ジオパーク推進班内)
TEL : 55-8195 FAX : 79-5057
E-mail : geopark@city.yuzawa.lg.jp
URL : http://www.yuzawageopark.com



9月の

月イチ♪コンサート

オータムコンサート

◆日時 9月3日(日)午後1時30分～3時
◆場所 市役所本庁舎 1階市民ロビー
◆入場料 無料



1部 午後1時30分～アンサンブル「ニッセ」

「ニッセ」とは、「みんなに幸せを運んでくれる」と北欧で言い伝えのある小さな妖精の名前です。木管楽器の心地よい響きと温かいハーモニーで、皆さんと一緒に音楽を楽しめるように心を込めて演奏します。

▷マスク着用、手指消毒は個人の判断でお願いします。
▷最新情報、内容の変更やその他の活動については、Facebookをご覧ください。



音楽のまちゆざわ推進協議会Facebook
音楽のまち「ゆざわ」市ホームページ

1部は木管アンサンブルグループの「ニッセ」、2部はピアノ独奏・連弾グループ「ルーチェ」による演奏です。心癒されるひと時をお過ごしください。



2部 午後2時20分～「ルーチェ」

有名なピアノ曲を中心にプログラムを考えました。曲にまつわるお話を交え、リクエスト曲や連弾曲を演奏します。

問 音楽のまちゆざわ推進協議会事務局(生涯学習課社会教育班内)☎ 73-2163 ✉ otomachi.yuzawa@gmail.com

info 28 お知らせ

◆市民総体参加者募集

【テニス(ダブルス)】

- ▼日時：10月8日(日)／午前9時
- ▼場所：稲川交流スポーツエリア
- ▼参加資格：市内に在住または在勤している方(個人での申込みも可)
- ▼参加料：1人500円
- ▼申込み：10月1日(日)まで、左記へメールしてください。
- ▼その他：過去に優勝経験があるペアでのエントリーは遠慮ください。

【バスケットボール】

- ▼日時：10月9日(月)／午前10時
- ▼場所：総合体育館
- ▼参加資格：市内に在住または在勤している18歳以上の方のみで組織しているチーム

◆大極拳フェスティバル

- ▼日時：10月9日(月)／午前10時
- ▼場所：体育センター
- ▼参加料：無料

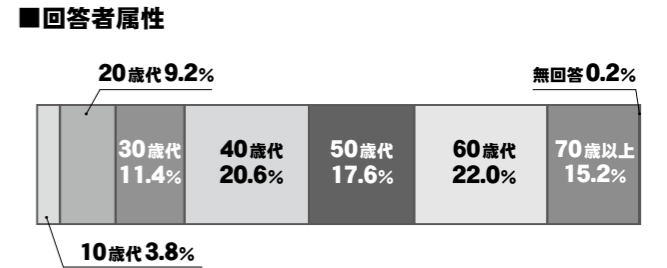
◆大極拳ゆざわ 奈良(☎090・5232・7170)

info 27

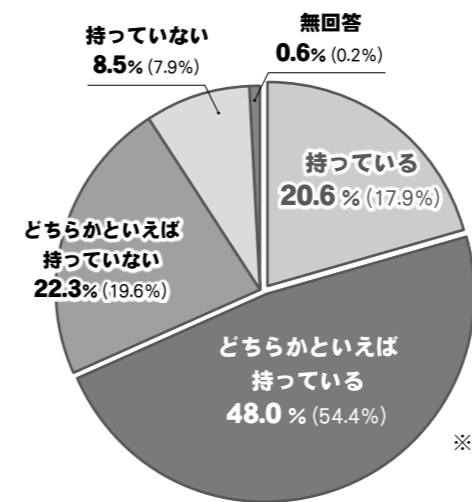
令和5年度
市民満足度調査の結果をお知らせします

■調査方法
15歳以上の市民1,400人に調査票を郵送し、郵送またはインターネットにより回答

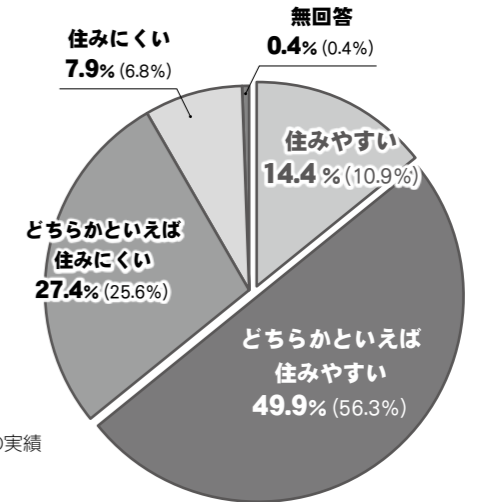
▷回答期間 4月27日～5月22日
▷回答数 533人(男性222人、女性306人、選べない3人、無回答2人)
▷回答率 38.1%



湯沢市に愛着や誇りを持っているか



湯沢市を住みやすいまちだと思うか



施策の満足度・重要度

【満足度順位(上位5施策)】

順位	昨年度比較	昨年度順位	施策名	満足度	昨年度満足度
1	↑	2	心身の健康を保つ活動の充実	45.6	44.7
2	↓	1	安心な生活環境の構築	44.8	47.8
3	↑	10	情報発信力の強化	42.4	33.2
4	↑	5	地域医療体制の確立と経済的負担軽減	39.4	38.9
5	↓	3	道路等除排雪体制の充実	38.6	39.9

【重要度順位(上位5施策)】

順位	昨年度比較	昨年度順位	施策名	重要度	昨年度重要度
1	→	1	道路等除排雪体制の充実	88.5	89.9
2	→	2	地域医療体制の確立と経済的負担軽減	81.0	79.2
3	↑	5	心身の健康を保つ活動の充実	79.1	77.3
3	↓	3	安心な生活環境の構築	77.9	77.9
5	↑	8	学校教育の充実	76.6	74.4

▷満足度が一番高い施策は、「心身の健康を保つ活動の充実」(各種健診の実施、人間ドックの助成など)です。
▷「情報発信力の強化」の満足度が昨年度よりも大きく向上しています。

▷重要度が一番高い施策は、「道路等除排雪体制の充実」(除排雪作業の実施、消雪設備の維持管理など)です。
▷上位2施策は、昨年度と同じ結果になりました。

アンケートの詳細は、市ホームページをご覧ください。

◆企画課企画政策班(☎73-2113)

◆「生き生き体験学級」元氣アップ運動教室」受講生募集

健康体操で心身をリフレッシュ

- ▼参加料：1チーム2千円
- ▼申込み：10月6日(金)まで、左記へお電話ください。

◆バスケットボール協会事務局 高橋(☎090・5187・4355)

◆湯沢生涯学習センター(☎73・1132)

◆湯沢生涯学習センター(☎73・1132)



◆「中級パソコン教室」パワーポイントでプレゼンテーション資料作成に挑戦

- ▼日時：10月20日～11月24日の毎週金曜日／午後1時30分～3時30分(全5回)
- ▼場所：湯沢生涯学習センター
- ▼講師：中村政夫氏
- ▼受講料：1500円
- ▼対象：市内に在住または在勤でパソコンを操作できる方
- ▼持ち物：USBメモリ
- ▼定員：15人(先着順)
- ▼申込み：9月21日(木)から受け付けますので、受講料を持参の上、左記へお越しください。

◆湯沢生涯学習センター(☎73・1132)

◆湯沢市人権擁護委員が決まりました

7月1日付けで法務大臣から委嘱された委員を紹介します(敬称略)。

- ▽齋藤千鶴子(再任・雄勝地域)
- ▽村山一郎(再任・湯沢地域)
- ▽柴田恭子(再任・湯沢地域)

◆任期：7月1日～令和8年6月30日

◆福祉課地域福祉班(☎73・2122)

◆令和5年度図書館講座「湯沢市を中心としたあきた人形道祖神めぐり」

- ▼日時：9月22日(金)／午後6時30分～8時30分
- ▼場所：市役所本庁舎 2階会議室 25・26
- ▼講師：郷土史研究者 小松和彦氏
- ▼受講料：無料
- ▼定員：30人(先着順)
- ▼申込み：9月20日(木)まで、左記へ電話または直接お越しください。

◆湯沢図書館(☎73・3040)

◆皆瀬診療所の移転に伴う休診のお知らせ

新皆瀬庁舎への引っ越し作業のため次の期間中休診します。お薬が必要な方はお早めにお越しください。ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。休診期間中に用件がある方は、皆瀬総合支所(☎46・2111)にご連絡ください。

なお、新皆瀬庁舎内での診療は、9月19日(火)から開始します。

◆期間：9月11日(月)～15日(金)

◆皆瀬診療所(☎46・2226)



市長日誌 (7月)

- 3日(月) 社会を明るくする運動内閣総理大臣メッセージ伝達式及び出発式
- 4日(火) 新庄・湯沢地域間高規格幹線道路建設促進同盟会要望会
- 5日(水) 100歳長寿祝い金贈呈式
- 7日(金) 湯沢市長と市内事業者との意見交換会・懇談会
- 9日(日) 第37回湯沢市ふれあい広場オープニングセレモニー
- 11日(火) 第1回湯沢市地方創生推進会議、湯沢河川国道事務所並びに成瀬ダム工事事務所との事業調整会議
- 12日(水)～15日(土) インバウンド促進のための台湾訪問(台湾)
- 18日(火) 第1回湯沢市ゼロカーボン推進計画策定市民会議
- 19日(水) 全国高速道路建設協議会第59回総会(東京都)
- 20日(木) 要望活動他(東京都)
- 21日(金) 地域おこし協力隊委嘱状交付式、定例記者会見、こまち農業協同組合との農業政策懇談会・懇親会
- 23日(日) 湯沢市消防訓練大会、川原毛地藏菩薩例大祭直会
- 24日(月) 人権擁護委員委嘱状交付式、副知事と振興局長並びに市町村長との意見交換会
- 25日(火) 湯沢市農業総合指導センター運営委員会、高校生による市長への提言
- 26日(水) 県南7同盟会合同要望会(東京都)
- 27日(木) 県南7同盟会合同要望会(東京都)、地域共生政策自治体連携機構総会・記念講演会・情報交換会(東京都)

- 28日(金) 東北中央自動車道新庄・湯沢間建設促進フォーラム・懇親会
- 29日(土) 佐竹南家報本会総会・懇親会
- 30日(日) 秋田県消防協会湯沢市雄勝郡支部消防訓練大会
- 31日(月) 第1回湯沢市総合振興計画審議会、道の駅おがち「こまち会」情報交換会

■交際費報告

項目	7月分		
	内 訳	件数・個数	金額(円)
祝金および寸志		0	0
会 費	湯沢雄勝地区生活衛生関係営業地方連絡協議会総会懇親会会費ほか	14	108,000
弔 慰 金 など	生花代	2	40,000
見 舞 金		0	0
協 賛 費		0	0
接 遇	贈答用桜桃代ほか	31	161,775
合 計		47	309,775

※各項目の詳細は、市ホームページをご覧ください。

◆オーガニックピアノコンサート 2023 参加者募集

- 「日頃の練習の成果をスタインウェイピアノで演奏してみませんか？」
- ▼日 時：11月3日(金)祝/午前10時～午後4時
- ▼場 所：雄勝文化会館メインホール
- ▼参加料：無料
- ▼募集期間：9月12日(火)～9月29日(金)
- ▼募集人数：50組程度(先着順)
- ▼申込方法：雄勝文化会館・湯沢文化会館に備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、左記へ提出してください。申込用紙は市ホームページからもダウンロードできます。
- ▼湯沢文化会館(☎72・2121)



◆除雪機械売却に係る「一般競争入札を行います」

- ▼入札予定時期：10月上旬
- ▼除雪機械の仕様など
- ▼除雪ドレーザ：L13・J(8t級)
- ▼除雪ブレード：GD705A・4Y(4.0m級)

※2台とも自走不可

◆福祉除雪サービスの請負事業者を募集します

- ▼参加方法：9月15日(金)まで入札参加申込書と市税完納証明書等を左記に提出してください。
- ▼その他：除雪機械および入札参加資格などの詳細は、市ホームページをご覧ください。左記へ問い合わせください。
- ▼建設課管理用地班(☎73・2155)
- ▼間口の除雪作業を請け負うことができる事業所などを募集します。申出方法の詳細は、市ホームページをご覧ください。
- ▼募集期間：9月11日(月)～10月19日(木)
- ▼申し出できる事業者など：市内に事業所を有する法人、任意団体、町内会など
- ▼作業内容：早朝に稼働した除雪車により自宅前に残された雪塊を、道路に面した間口部分において1m×1.8m幅で取り除くもの
- ▼問合せ：長寿福祉課高齢福祉班(☎73・2123)



◆マイナンバーカードの休日特設窓口を開設します

- ▼日 時：9月10日(月)・24日(月)/午前9時～正午
- ▼場 所：市役所本庁舎 1階市民ロビー
- ▼市民課住民班(☎73・2116)

▼可能な手続き：マイナンバーカードの申請、受け取り、マイナポイントの申込みなど(所要時間：15～30分/1人当たり) ※混雑状況によっては、これ以上時間がかかる場合があります。

百歳長寿のお祝い



6月28日

おめでとうございます
さきばらみつ
榊原光さん

昔はよく編み物をしていたという光さん。今でも手元に毛糸を置いていることがあるそうです。「足も上がるし、体も動くから元気なのでしょう」とご家族が話してくれました。



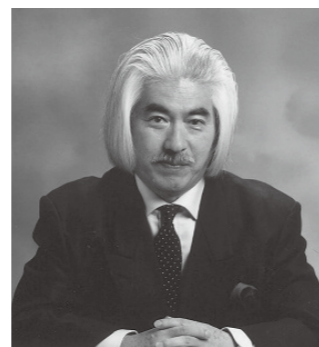
7月2日

おめでとうございます
せとうきょう
佐藤恭さん

ちぎり絵が趣味で、毎日、新聞をすみずみまで読み、タブレットを使い、ひ孫さんとテレビ電話をしているという恭さん。長寿の秘訣は、「意欲があり、新しいものにチャレンジしたい気持ちが強いこと」とご家族が話してくれました。



唇よ、熱く君を語れ



しょうじりょう
東海林良さん

作詞家・作家
(有)東海林良エンタープライズ
三梨町出身

1961年、坂本九「上を向いて歩こう」、1990年、喜納昌吉「花」は、日本のみならず世界の音楽市場を震撼させた。時代は変わり、ネットの世界になり、「唇よ、熱く君を語れ」は、歌唱が松浦亜弥さんそしてジャズの歌姫クリスタル・ケイさんと変われど、この4年間世界に流れている。80年化粧品キャンペーンとして、メディアへの大宣伝が功を奏し、40年経て再びギャラクシー大賞や数々の賞を受賞するに至る。

不肖東海林良、音楽の才能など全くないのに、今日も作詞家現役として生きていられるのは、作品の魅力であり、力のおかげである。

本年10月8日(日)午後1時半 あの花の真知子さんを筆頭に、ばんぱひ

ろふみさん、岩崎宏美さんを迎えてコンサートを断行する。文化会館館長以下全スタッフとの熱き自主興業に踏み切った。満杯にしないと市に迷惑がかかる。「元気ならば百年生きる、溢れる夢があれば千年生きる」これは、愚妻の母校の小学校校歌として私が作詞し、友人・千住明氏が作曲を施し、衝撃の校歌として愛されている。国や街に夢がなくなったら生きていく意味がない。

湯沢市大好き

私の幼年期、文化の洗礼は全て湯沢だった。今回のコンサートが少しでも御恩返しになれば嬉しい。

情報掲示板

湯沢市大行列参加者募集!!

▼日時：9月24日(日)／午前6時～午後4時
▼集合場所：湯沢生涯学習センター
▼参加費(昼食および保険代)：2千円 ※保護者同伴の場合は別途千円(昼食代) ▼申込み：9月8日(金)まで左記へ

湯沢市大行列保存会事務局 飯塚
(☎090・2998・4281)

観光栗園がオープン

▼期間：9月6日(水)～10月1日(日)
▼時間：午前10時～午後4時 ▼入園料：200円(小学生以下無料※買った栗は1kg当たり600円で購入)。

湯沢市観光栗園(開園期間中のみ☎73・6638) または湯沢市観光物産協会(☎73・0415)

第48回院内銀山まつり

▼日時：9月21日(木)／午前9時50分～正午
▼内容：午前10時～供養祭(共葬墓地)、午前10時40分～例大祭(金山神社)

院内銀山史跡保存顕彰会 佐藤(☎52・2498)

鈴木智子音楽活動40周年記念チャリティーコンサート「エレクティオン&ソプラノの調べ」

▼日時：9月24日(日)／午後2時(開場／午後1時30分) ▼場所：雄勝文化会館 ▼チケット：千円 ※3歳以下入場不可

鈴木音楽教室(☎090・4883・8407) tomokoconcert23@gmail.com

リフレッシュヨガ(どなたでも参加可能)

▼日時：①毎週金曜日／午後7時～8時 ②毎週火曜日／午前10時30分～11時30分 ▼場所：①かしま館 ②西愛宕町(申し込みまれた方に地図をお送りします) ▼参加料：各1500円

その他ベビータンス、マタニティヨガのレッスンもあります。申込みおよび問い合わせは公式LINE(☎874td d)から



ベビータンス&ヨガ教室nerine三浦(☎090・10064・5261)

中央公園市民清掃デー

▼日時：9月17日(日)／午前6時から1時間程度(雨天中止) ▼場所：中央公園入口広場 ▼持ち物：清掃用具

湯沢城址公園愛護会(☎73・4023)

ゆざわ七夕絵どうろまつり歴史写真資料展(入場無料)

▼期間：9月8日(金)まで ▼時間：午前8時30分～午後5時 ▼場所：雄勝郡会議事堂記念館1階 ▼後援：湯沢市教育委員会

小崎嘉純(☎080・1672・1824)

みんなの「ごども食堂・地域食堂」(事前予約要)

注文は皆さんに行き渡るように配慮願います。お子さんの食事は親子での利用時に限り提供します。

▼日時：9月10日(日)／正午から(予約定数にて終了) ▼場所：ラウンジ17 ▼参加費：大人500円、中学生以下100円

NPO法人地域共生事業企画ねこの手もりたい(☎090・2791・7876)

「秋田の石 魅力再発見」(入場無料)

▼日時：9月9日(土)／午後1時30分～3時30分 ▼場所：院内地区センター ▼内容：基調講演およびシンポジウム ▼講師：高畑重幸氏(秋田まるごと地球博物館ネットワーク) ▼パネラー：院内石、関口石の石材業者

院内地域づくり協議会(☎52・2498)

あきた国際フェスティバル2023(入場無料)

秋田に住む外国人の母国文化などの紹介ブースや、ステージではさまざまな国の踊りなどのパフォーマンスが見られます。世界のお菓子がもらえるスタンプリーもあります。

▼日時：10月1日(日)／午前10時～午後4時 ▼場所：秋田拠点センターALVE(アルヴェ)
秋田県国際交流協会(☎018・893・5499)

行政書士無料相談会(事前申込不要)

▼日時：9月10日(日)／午前10時～正午 ▼場所：文化交流センター ▼相談内容：相続・農地関係・会社設立など

秋田県行政書士会湯沢雄勝支部 武石(☎73・6539)

特設人権相談所を開設します(申込不要・相談無料)

▼日時：9月8日(金)・22日(金)／午前10時～午後3時 ▼場所：湯沢生涯学習センター

秋田地方法務局大曲支局(☎0187・63・2100)

行政相談(無料・秘密厳守)

行政に関する困りごとなど、お気軽にご相談ください。
▼日時：9月20日(水)／午前10時～正午

厄介者を資源に！「桜の枝でクラフト教室」

雪で折れた桜の枝を使ってえんぴつとボールペンを作ってみませんか。
▼日時：9月16日(土)／午前9時30分～正午 ▼場所：横堀交流センター ▼対象：小学生以上(親子参加も可) ▼定員：30人(先着順) ▼参加費：200円 ▼持ち物：内履き、手袋、マスク、飲み物など ▼申込み：9月13日(水)まで左記へ

横堀地域づくり協議会事務局(☎52・5110)

親子で発見!秋の七変化 in 女滝沢(小雨決行)

森林インストラクターと一緒に巨木を巡り、秋の森の生き物たちと触れ合おう。

▼日時：10月15日(日)／午前8時45分～午後0時30分 ▼集合場所：小安峡温泉総合案内所 ▼ガイド：酒井浩さん(秋田県森林インストラクター会長) ▼定員：親子8組 ▼参加費(保険、ガイド代など)：大人/千円、子ども/500円 ▼持ち物：飲み物、雨具、帽子、軍手、長靴など ▼申込み：下記専用フォームから

森っこ倶楽部 山内(☎090・2792・8964)



▼場所：①市役所本庁舎1階相談室16 ②稲川農村環境改善センターサークル室 ③雄勝文化会館ふるさとホール ④市役所皆瀬庁舎1階

秋田行政監視行政相談センター(☎018・824・1426)

湯沢雄勝広域市町村圏組合事務局職員採用試験(行政職)

▼採用予定人員：1人 ▼第1次試験：10月15日(日)／午前9時 ▼試験会場：湯沢雄勝広域市町村圏組合消防庁舎2階

※受験資格や試験の詳細および申込用紙などは組合ホームページをご覧ください。左記に問い合わせください。
湯沢雄勝広域市町村圏組合事務局総務財政課総務班(☎73・9691)

県税の災害減免制度

県で課税している個人事業税・不動産取得税などには災害減免制度があります。申請期限、必要書類など詳細は左記に問い合わせください。

個人事業税：課税第一課(☎018・860・3338)
不動産取得税：課税第三課(☎018・860・3337)
自動車税環境性能割：課税第四課(☎018・860・3339)
徴収の猶予：県総合県税事務所雄勝支所(☎73・3181)

本広告の情報は、紙面での掲載のみとしており、ホームページ上では公開していません。

本広告の情報は、紙面での掲載のみとしており、ホームページ上では公開していません。

十歳の門出を祝う

令和5年度「湯沢市二十歳を祝う会」湯沢文化会館で行われました。

市内在住または市内の中学校を卒業した対象者380人のうち、リモート参加を含め319人が出席。恩師や友人たちとの久々の再会を喜び、お互いに写真を撮り合うなど、出席者たちの笑顔が会場にあふれました。



8月15日

戦没者への追悼と平和を祈念して

先の大戦における戦没者に対し心から追悼の誠を捧げ、ご遺族の労苦に敬意を表し平和を祈念する湯沢市戦没者追悼献花式が開催されました。

昨年度から、開催日を8月15日に変更し、市役所本庁舎1階市民ロビーには自由献花台を設置。訪れたかたがたが恒久平和を祈念し献花されました。



8月15日

湯沢の夏を彩る

8月5～7日、「七夕絵どうろうまつり」が開催され、浮世絵や美人画が描かれた大小100基あまりの絵どうろうが、市内中心商店街をあでやかに彩りました。

今年は初の試みとして、台湾（台南市）の国民的行事である「ランタンフェスティバル」のランタンが約100基が設置され、異国情緒の雰囲気を醸し出していました。



8月6日

高校生による市長への提言

まちづくり活動や地域活性化策などに興味・関心を持つきっかけづくりを目的とした、高校生による「市長への提言」が市役所本庁舎で開催されました。

当日は、湯沢高等学校と湯沢翔北高等学校の代表者7人が、市が取り組むべき施策や事業を市長へ提言しました。 ※詳しくは広報ゆざわ別冊「もあコネクト」で紹介しています。



7月25日

料金受取人払郵便

湯沢郵便局
承認
55

差出有効期間
令和6年3月
31日まで
(切手不要)

湯沢市佐竹町1番1号

湯沢市役所
ふるさと未来創造部
情報政策課
元気・魅力発信班 行

0 1 2 8 7 9 0

(差出人)

■住所

■氏名

■年齢

■性別

歳 男・女

■電話番号

■投稿の場合のお名前の表記 ※いづれかに○を入れてください。

本名・匿名・ペンネーム ()

※投稿は広報紙上に掲載させていただく場合があります。

※ご記入いただいた個人情報は、記入内容に対する確認および回答、個人を特定しない形の統計情報、読者プレゼントの発送以外には使用しません。

※ご記入いただいた個人情報を同意なしに第三者に開示・提供することはありません。

楽しく生き生きと暮らせるまちを

「参加・協働のまちづくり」を目指し、自分の住んでいる地域の将来について考えるイベント「湯沢まちづくり未来カフェ」が湯沢グランドホテルで開催されました。

イベントでは、NPO法人まちづくり学校(新潟県)の^{おおたき}大滝 ^{さとし}聡氏をファシリテーターに迎え、市民一人一人が役割と生きがいを持ち、楽しく生き生きと暮らすための地域づくりについて、意見やアイデアを出し合いました。



7月31日

音楽のまち“ゆざわ”夏の祭典

トロンボーン奏者の^{みつかともき}三塚知貴さん、秋田南高等学校吹奏楽部をゲストに迎え、サマーミュージックフェスティバル2023が湯沢文化会館で開催されました。

フェスティバル合唱団、小学生によるフェスティバルキッズ、中・高生・一般奏者によるフェスティバルバンド、湯沢市出身の若手演奏家による演奏に、奏者と観客が一体となって心地よいハーモニーを楽しみました。



8月6日

絵画レベルの向上を願って

市内の小・中学生を対象に、第19回「日展作家と子どもたちの絵画教室」が開催されました。

子どもたちの絵画レベルの向上と地域の伝統文化承継への一助となることを願い開催されている本教室。日展作家の^{くつざわのりお}沓澤則雄さんをはじめ、一流の先生方の直接の指導・アドバイスを受けながら、画用紙いっぱい思い思いの作品を描きました。



8月7日

おがった えがった 子育て まるっと 応援通信 今月の推しネオ

「子どものころが育つ子育て講座」を開催しています

子育ての準備をしている、子育てをしている全ての方へ、お子さんとの円滑なコミュニケーションの方法、子育てのコツ・テクニックを紹介しています。今年度は「子育て準備講座～出産前に知っておきたい子育てのコツ～」と「年代別！思いが伝わる上手な叱り方」の2種類の講座を開催しています。

7月23日開催
思いが伝わる上手な叱り方 0～6歳編

講師：増田 あや 氏 (一般社団法人青少年養育支援センター陽気会認定CPA講演講師)

講師からのアドバイス例



「叱る」ことは「怒る」ことではない。「叱る」とは親の気持ちを伝えること。

- 【NGな叱り方】
- ①子どもの自尊心を傷つける言い方を
する
 - ②叱り方に一貫性がない
 - ③叱りすぎてしまった後に謝らない

【年齢別のポイント】

- 0歳 : 「愛着の形成」が子育ての基礎
- 1～2歳 : 「子育て代弁法」(何をしたいのか察してあげる)
- 2～5歳 : 「伝わりやすい指示(環境編)」
穏やかに伝えられる物理的な環境を作る
- 6歳 : 「わかりやすい指示(言語編)」
具体的な行動を、「見たり」、「聞いたり」、「数えたり」できる言葉で簡潔に表現する



— 受講者からの感想 —

- ▷普段使っている言葉が子どもには伝わらないことがあるのだとわかった(例:ちゃんと、しっかりなど)
- ▷「子育てを学ぶ時代になっている」という講師の言葉が印象に残っている
- ▷たくさんの保護者や学校の先生方にも受講してほしいと思った

今後の開催予定

年代別！思いが伝わる上手な叱り方 時間 午前10時～11時15分
7～10歳編 9月10日(日) 思春期編 10月8日(日) 申込みはこちら

子育て準備講座 期日 11月14日(火) 時間 午後2時30分～3時45分
～出産前に知っておきたい子育てのコツ～ 場所 市役所本庁舎 2階会議室25



※託児サービスあり、詳細は市ホームページをご覧ください。 問 子ども未来課子ども子育て応援班 (☎55-8275)

あなただけの
広報ゆざわ
コネクト



お子さんの写真(電子データ)をメールでお送りいただいた方に、表紙の写真を書き替えた「広報ゆざわコネクト」をプレゼントします。

■対象 1歳になるまでの赤ちゃん

※申込みは、メール本文に「氏名」「住所」「電話番号」「お子さんの名前・生年月日」「メッセージ(希望者のみ)」「必要部数(10部以内)」「希望する発行号」を記入し、写真を添付してください。

※写真データは1メガバイト以上のものを推奨します。

問 ふるさと未来創造部情報政策課元気・魅力発信班 (☎56-8387) 電子メール koho@city.yuzawa.lg.jp

輝き

全国大会への出場など、輝かしい活躍をされた方を紹介します。

◆第43回 全日本バレーボール小学生大会 全国大会 (8月7日～8月10日)



所属チーム：VCうご(羽後町)
湯沢西小学校4年
まとうりひと
佐藤 理仁さん

WEB限定
広報ゆざわ
Connect 別冊
「more Connect」

市ホームページと「マチイロ」で広報ゆざわConnect別冊「more Connect(もあコネクト)」を公開していますので、ぜひご覧ください。

市ホームページはこちらから▶



広報ゆざわ 読者 Connect プレゼント

アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で3人に、1,000円分の図書カードをプレゼント!

▶応募方法 本ページのハガキに記載のクイズの答えとアンケートへの回答を記入してご応募ください。

※クイズに不正解のもの、アンケートの設問1～2への回答がないもの、住所・氏名の記載がないものは無効となりますのでご注意ください。

▶応募期限 令和5年9月30日(土)(当日消印有効)
※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

新 湯沢市皆瀬庁舎が完成しました!

老朽化のため建て替え工事を行っていた「新湯沢市皆瀬庁舎」が完成し、9月19日(火)に開庁します。

新庁舎には、皆瀬総合支所、皆瀬診療所、皆瀬生涯学習センター(会議室、調理室、図書室など)のほか、湯沢市社会福祉協議会皆瀬地区福祉サポートセンター、皆瀬郵便局、JAこまち皆瀬相談センターが入り、さまざまな機能を併せ持つ皆瀬地域の拠点施設として市民の利便性向上に寄与します。詳しくは次号でお知らせします。



広報ゆざわ
Connect
読者プレゼントクイズ

「防災の日」は何月何日?
(ヒント 本紙2ページ)

クイズの答え 月 日

アンケート 設問1. 今号の広報ゆざわの読みやすさ・見やすさについてお聞かせください。

当てはまるものの□にチェックを入れてください。

満足 普通 不満

※その理由や、特にどの記事が読みやすかった(読みづらかった)かをお聞かせください。

アンケート 設問2. 今号の広報ゆざわで「ためになった・興味を持った」などの記事をお聞かせください。

(例) ○○ページの○○、info○○

・以下は「広報ゆざわへの投稿」や「市へのご意見・ご提言」など、自由にお使いください。電子メール(koho@city.yuzawa.lg.jp)でも受け付けています。



JOGMEC
高校生向け地熱講義
×
湯沢高等学校

ゆざわのまち・ひと・しごと

おらがまち

課題 再生可能エネルギーについて考えてみよう

生徒たちが考えた「各再生可能エネルギーのメリット・デメリット」(抜粋)

メリット <ul style="list-style-type: none"> CO2の排出を軽減できる 蒸気、熱水の再利用ができる 気候や昼夜を問わず安定した発電ができる 	地熱発電	
	デメリット <ul style="list-style-type: none"> 騒音や振動の問題がある 調査から発電までの発電設備開発に時間とコストがかかる 町並みなど景観を損ねる可能性がある 	
メリット <ul style="list-style-type: none"> 災害時でも電力源になる 	太陽光発電	
デメリット <ul style="list-style-type: none"> 天候により発電量が変動してしまう 		
メリット <ul style="list-style-type: none"> エネルギーの変換効率が良い 	風力発電	
デメリット <ul style="list-style-type: none"> 天候によって変動し、発電量が安定しない 		
メリット <ul style="list-style-type: none"> 廃棄物を活用できる 	バイオマス発電	
デメリット <ul style="list-style-type: none"> 安定供給・持続可能性に課題が残る 		
メリット <ul style="list-style-type: none"> CO2の排出が少なく、発電量が多い 	水力発電	
デメリット <ul style="list-style-type: none"> 水が枯渇してしまっている地域では利用しにくい 		



7月27日、地熱発電のしくみや地熱開発、地熱利用の現状や計画を学ぶ「高校生向け地熱講義」が湯沢高等学校で行われました。

地域特有の地熱資源に関してより深い理解を醸成し、地熱と地域の未来について考えるきっかけとして、JOGMEC(独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構)が開催したもので、同校2年理科の生徒18人が受講しました。

JOGMEC
独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構
Japan Organization for Metals and Energy Security
とは？

日本の民間企業が資源・エネルギー開発に参入するための支援サービスを提供する経済産業省所管の独立行政法人。地域と共生した持続可能な地熱開発を進めるため、湯沢市の地熱資源の魅力を感じられるジオツアーの企画や県外での物産フェアなどによる情報発信、また、秋ノ宮観光案内施設の改修デザインに参加するなど、地熱のまち「ゆざわ」のPR活動を支援しています。

講義を終えた生徒たちからの感想

- ▷地域のことについて知る良い機会になった。地熱発電は発電量など色々と課題はあるものの、湯沢市にとってプラスの面が大きいのではないかと感じた。
- ▷湯沢市の地熱発電が全国で見たときに、すごく貴重な発電方法なんだということ初めて理解できた。
- ▷石炭や石油などでは、CO2の排出を削減することができないので、環境を保護するためにも再生可能エネルギーは重要なものだと感じた。湯沢市の地熱発電について興味が湧いた。
- ▷地熱発電を行うには、長い時間がかかる上、コストが高いが、海外情勢に左右される日本だからこそ、自国でできる再生可能エネルギー発電が必要ではないかと思った。



地熱モデル地区としての「ゆざわ」を考える

湯沢市は、地熱資源を有効活用し、農林水産業や地熱開発への理解促進活動に積極的に取り組む地方自治体として、JOGMECから「地熱モデル地区」に認定されています(全国で3例のみ)。

市内には小安峡温泉、秋の宮温泉、泥湯温泉などが点在し、湯沢市は日本有数の地熱賦存地帯といわれています。平成6年に上の岱地熱発電所、令和元年5月に山葵沢地熱発電所が運転を開始し、現在は、小安地域のかたつむり山発電所が建設中で、令和8年度末の運転開始を予定しています。このほか、木地山地熱発電所は令和11年度の運転開始に向け、矢地ノ沢地域では発電事業化に向けた調査が行われています。

今回の地熱講義では、生徒たちは地熱発電の仕組みや調査から事業化までの行程を学びました。また、グループワークで再生可能エネルギーのメリット・デメリットを考え、「地熱モデル地区」としての自分たちの「まち」の未来に思いを巡らせました。

問 企画課地域活力振興班(☎55・8274)

広告

本広告の情報は、紙面での掲載のみとしており、
ホームページ上では公開していません。

広告

本広告の情報は、紙面での掲載のみとしており、
ホームページ上では公開していません。


広告

本広告の情報は、紙面での掲載のみとしており、
ホームページ上では公開していません。

広告


本広告の情報は、紙面での掲載のみとしており、
ホームページ上では公開していません。

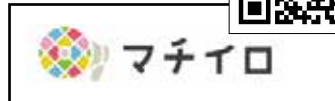
※上記の事業所等の広告の内容と湯沢市の業務に関係はありません。



LINE
湯沢市公式
アカウント

「広報ゆざわ コネクト」は、
[LINE 湯沢市公式アカウント]
や「マチイロ」でもご覧いた
だけます。







**人口と
世帯数の動き**

令和 5 年 7 月 31 日現在

世帯数	
17,515 世帯	前月比 (- 7 世帯)
人口	
40,851 人	前月比 (- 60 人)
男・・・19,692 人	(- 24 人)
女・・・21,159 人	(- 36 人)